

福島県立医科大学附属病院

平成23年度 第6回

臨床腫瘍セミナー

前立腺癌・腎癌の新しい薬物療法

日時

平成23年10月18日(火)

18:00~19:00

場所

福島県立医科大学

11号館(臨床講義棟)

第二臨床講義室

演題

前立腺がんと腎細胞がん

講師

福島県立医科大学泌尿器科学講座

講師 相川 健 先生

●講演内容●

前立腺癌と腎癌は泌尿器癌の中でどちらも抗癌剤の効かない癌と考えられている。治療の中心は手術であるが、転移のある場合、あるいは手術後転移が出てきた場合は薬物療法に頼らざるを得ない。これまで前立腺癌は男性ホルモンを抑えるホルモン療法、腎癌はインターフェロンによる免疫療法しか効果がなく選択の余地はなかった。最近この2つの癌の薬物療法は新しい展開を見せている。前立腺癌では抗癌剤ドセタキセル、腎癌ではスニチニブをはじめとする分子標的薬4剤の有効性が認められた。さらにこれらの新しい治療薬は癌治療に対する新しいコンセプトを泌尿器科医にもたらしたと考えている。すなわち外来化学療法室、皮膚科、呼吸器科、内分泌内科など多くの部所と連携の上に癌治療を進めることで安全性と有効性を高められるということである。このような新しい治療を今後の課題も含め紹介すると共に前立腺癌、腎癌の他の癌にない興味深い特徴も紹介したい。

●講師紹介●

1988年福島医大卒業

米沢市立病院、社会保険二本松病院、相馬中央病院、南相馬市立病院、福島労災病院、星総合病院勤務

2000年福島医大泌尿器科助手

2002年Albany医科大学留学

2005年福島医大泌尿器科講師

- がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます
- 本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成プラン」事業の一環となっております
- 本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します

お問い合わせ先

福島県立医科大学附属病院

臨床腫瘍センター

がんプロフェッショナル養成支援室

電話 547-1410(内線2661)

メール akiko-a@fmu.ac.jp

次回開催のお知らせ

日時 平成23年11月15日(火)18時~19時

講師 福島県立医科大学

消化器・リウマチ膠原病内科学講座

高木忠之先生

内容 「膵臓がん胆のうがん」